



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

ひので映画大使最新版

[2020年1月31日]

第115回映画大使「ラストレター」

- ・ 期日 令和2年1月21日(火曜日) ※公開1週目
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

作品紹介

『Love Letter』『スワロウテイル』の岩井俊二監督が、初めて自身の出身地・宮城県を舞台に恋愛模様を描いたラブストーリー。

出演は、主人公の裕里を『告白』など多くの作品に出演する松たか子が、未咲の娘・鮎美と高校生時代の未咲は『ちはやふる』シリーズの広瀬すずが、小説家の乙坂鏡史郎を『そして父になる』の福山雅治、高校生時代の鏡史郎を『3月のライオン』シリーズの神木隆之介がそれぞれ演じる。その他、庵野秀明、森七菜、中山美穂、豊川悦司などの超豪華キャストが脇を固める。

音楽は『スワロウテイル』などで岩井監督と組んだ小林武史が担当する。

裕里は、姉の未咲の葬儀で未咲の娘・鮎美から、未咲の同窓会通知を受け取り姉の死を伝えようとするが、未咲の同級生たちに未咲本人と勘違いされ・・・そして。

初恋の人と再会したヒロインを中心に手紙の行き違いから始まったふたつの世代の恋愛と、それぞれの心の再生と成長を、淡々としたペースでありながら心に残る絶妙な構成と、映像の力で描き出す。



(C)2020「ラストレター」製作委員会

映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

映画大使の「第一声！」

- ★ 観終わった後の印象が凄く良かったですね！
- ★ 話の展開が面白かったですね！
- ★ 話の進め方が凄く上手だなと思いましたね！
- ★ 日本映画の良さをしみじみと味わった感じです！
- ★ 手紙は心を打つものだなと思いましたね！
- ★ 全体的にストーリーがわかりやすく、時間があっという間でしたね！
- ★ 手書きの手紙は宝物になっていく事を改めて知り素敵な事だなと感じました！
- ★ 福山雅治さんが演じる鏡史郎が、一途に心を寄せる想いが凄く良くわかる作品だと思いましたね！
- ★ 最近の邦画の中ではストーリーが面白い作品だと思いますね！



今回参加された、映画大使の皆さんです！

映画大使の「映画のツボ！」

Aさん

福山雅治さんが演じる鏡史郎が、一途に心を寄せる想いが凄く良くわかる作品だと思いました。

この作品の中で、美咲は苦労されたのですが、ある事を通じて鏡史郎の想いがわかって、がんばれたところが感動しましたね。

Bさん

今の時代はデジタルの時代で、スマートフォンなどでも文書をうって、間違えたと思ったらボタン一つですぐに消す事ができます。凄く簡単ですし、上書きなどをして、簡単に入替っていってしまいますよね。簡単に文章が書けたりしますが、人の文字は、筆圧や文字の形も違いますし、その時の気持ちを表す事ができたりしますが、今は、デジタル的に文字をうつと、一色旦那になってしまっていますよね。手書きの手紙のあたたかさなど、手書きの手紙はずっと宝物になっていく事を改めて知り、素敵な事だなと感じました。

この作品を観まして、言葉ひとつも、言葉と言いまして、魂を持ってしまいますので、なるべくあたたかい言葉をかけてあげたら、相手も元気になりますし、その姿をみて自分もあたたかくなったりできるのかな、というような事も思いましたね。

Cさん

凄く楽しく観る事ができました。

今の若い方は手紙を書いた事が無いのではないかと思います、私が若い頃は手紙でしか話が出来なかったもので、そんな昔を思い出しましたね。

どのように展開をしていくのかなと思っていましたが、いろいろと話が展開していききましたね。話の展開は面白かったです。

この作品を観ていまして、広瀬すずさんが、凄くかわいいなと思いましたね。好きになりました。今度広瀬さんの別の作品も観てみたいなと思いました。

Dさん

全体的にストーリーがわかりやすく、時間があっという間でしたね。

最初は時代をわからせるためにスマートフォンなどが出てきていたのですが、現在を舞台にしても、昔を思い出させるような作りになっていましたね。スマートフォンで写真を撮らないで、アナログなカメラで撮影していたりするところが、監督の訴えたい事なのかなと思いました。その点が、凄くわかりやすかったですね。

とても良かったなと思います。

Eさん

この作品では、手紙を取り上げていましたね。私も昔文通をしていた事がありまして、手紙を待つ楽しさといいますか、今のメールのようにさっと返信が返ってくるのとは違って、ポストに手紙が届くのを楽しみにしていました。そんな昭和の時代のような感じがしまして、何か懐かしいなとも思いましたね。

上空から眺めるような映像がありましたが、綺麗だと思いましたし、エンディングの歌もかわいい声でいいなと思いました。

全体的に豪華な出演者をみているうちに、あっという間に時間が過ぎていた感じでしたね。

Fさん

私も小中学校のクラス会に行く事があるのですが、この作品の中のような会の雰囲気です、思い出しまして、とてもときめきましたね。青春ものはいいなと思いました。

広瀬すずさんは、何歳の役でもできて凄いなと思いましたね。私は、ずっと前から広瀬さんが好きです。

何も考えないで観ていましたね。

Gさん

私は、神木隆之介さんはかわいいと思いますし、広瀬すずさんもとても好きです。物語の展開も気になったのですが、二人の話の方が凄く気になりましたし、ほのほのしましたね。

私も同性の方ですが、旅で知り合った方と文通をしています。手紙は、その時々事がたくさん書けるものです。メールなどは泡のように消えてしまいますが、手紙は自分の人生を残してくれるようなもので、やはりその人の書いたものは心を打つものだなと思いましたね。

Hさん

私の新婚時代は、仙台で始まりましたので、凄く親近感を持つ事ができまして、自然に物語の中に入り込みましたね。

全体として、凄く独特の世界観をもった作品であったと思います。現実から少し離れたような感じもしますね。内容としましては、綺麗な作品だと思います。

殺伐としたしっとり感の無い現在で、この作品はものすごく綺麗でしっとりとした感激を味あわせてくれたと思います。

広瀬すずさんは、中学生や高校生の役からいろいろな年代の役をよくぞあれだけこなしているなと思いますね。福山雅治さんも切れのあるシャープな感じで良かったと思いました。

観終わった後の印象が凄くいいです。

日本映画の良さをしみじみと味わった感じです。

Iさん

今回の作品のキャストの方は、ちょうど20年前、私が20歳代の頃に月曜日9時からのドラマで一斉に活躍されていた方ですね。豊川悦司さんや中山美穂さん、福山雅治さんなどがそうです。その方たちは、その頃に比べると適度に歳を取っていました。私も彼たちと同年代ですが、私たちに訴えかけているような感じがしましたね。そんな事から、私たちの年代の方に見ていただきたい作品だと思います。

岩井俊二監督の作品を観たのは初めてでしたが、展開が面白いなと思いましたね。話の進め方が凄く上手だなと思いました。最近の邦画の中ではストーリーが面白い作品だと思いますね。

作品の内容(印象に残ったシーンなど)

- ・この作品は、全てではないのですが、監督の体験を元に作られているようですね！
- ・流れの強弱は無いように感じますが、凄く物語に引き込まれましたね！
- ・昔のシーンと今のシーンでしっかりとわかるように話し方を変えるなどしていましたね！
- ・森七菜さんは、今凄く評価が高いですね！
- ・すべてを描くわけではなく、観る人に考えさせるような作り方が凄く上手ですね！
- ・出演者の演技のバランスが良かったですね！

まとめ

この作品は、『スワロウテイル』など独特の世界観を持った作品を作ってきた岩井俊二監督の作品であり、松たか子や福山雅治など多くの演技派の豪華キャストが出演しています。

映画大使の方からも意見が出されましたが、その内容は、話の展開の面白さや、話の組み立て方の上手さ、時間を感じさせない事や、わかりやすい事についてでした。そして、多くの意見がだされ、話し合いは大いに盛り上がりました。

作品全体に多くの伏線があり、伏線は小さなものから大きなものまで数多くある事と、話の内容も一度作ったものをあえてバラバラにして、順序を変えて作り直しているような作りをしている事から、話が進んでいくにつれ、まるで謎を解いていくような感覚にとられました。そして、これは岩井俊二監督の別の作品とも共通しますが、観ている時よりも観終わった後の方が、想いが深くなるような、数多くの事が記憶に残っているような作品でした。さらに何度も観ると、その想いは深くなると感じさせる作品でもありました。

作品全体は静かでありながら映像にも力があり、映画館で観る事により、更に見応え感が増す作品だと思います。

年齢として、40歳代以下の方はもちろんですが、手紙を使っている事や、作品の雰囲気から年齢の高い方にも是非観て頂きたい作品です。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をすることが出来ます。映画を観て自分がこう思っただけでなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

関連ページ

- [これまでのひので映画大使](#)
- [ひので映画大使のトップに戻る](#)

ご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

送信

お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.